

倫理，政治・経済

(解答番号 ~)

第1問 高校生XとYが、「恥」について交わした次の会話を読み、下の問い(問1～4)に答えよ。なお、会話と問いのXとYは各々全て同じ人物である。
(配点 12)

X：いやあ、さっきの授業での発表、間違えてしまって、恥ずかしいなあ。

Y：気にしないでいいんじゃない？ たとえ間違えたとしても、みんなの参考になるという意味では、クラスという①共同体への貢献だし。周りの評判を心配して、②恥ずかしがることではないでしょ。

X：うーん、周りの評判は関係なくて…。正直に言うと、準備を怠けていたことに気付いて、恥ずかしくなるんだよね。もっと頑張るべきだったって。

Y：なるほど。恥は、他人の視線がなくても、自分の足りないところに気付いたり、自分の③理想的な生き方に反したときにも感じるんだね。④恥は自分の外にも内にも原因を持ち得るってことか。

X：恥って、なんとなく嫌だなあって思ってたけど、調べてみると面白いかも。

問1 下線部④に関連して、共同体や社会をめぐる思想についての説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ペテロ(ペトロ)らは、イエスが死後に復活したと信じ、彼を救世主(キリスト)とみなす教団を形成した。
- ② 荀子は、社会に秩序がもたらされるためには、人間に本性的に備わる欲望が、自然と落ち着いていくことを待つ以外にないと考えた。
- ③ 董仲舒は、天人相関説を唱え、自然災害は、善政を敷く君主の統治する社会においてこそ起こると説いた。
- ④ スンナ派では、預言者の血統を受け継いだカリフが、ムスリムの共同体(ウンマ)を治めるべきだとされる。

- 問 2 下線部⑥に関連して, 次のメモは, 信仰を「恥」と関連付けるパウロの言葉を, Xが書き出したものである。□ a □ ~ □ c □ に入る語句の組合せとして正しいものを, 下の①~④のうちから一つ選べ。 □ 2 □

メモ

パウロは, 「わたしは □ a □ を恥としない。 □ a □ は, □ b □ , 信じる者すべてに救いをもたらす神の力だからです」と述べ, そして「人が義とされるのは □ c □ の行いによるのではなく, 信仰による」と説いた。

- ① a 福音 b ギリシア人ではなく, ユダヤ人であれば c 律法
 ② a 福音 b ユダヤ人をはじめ, ギリシア人にも c 律法
 ③ a 律法 b ギリシア人ではなく, ユダヤ人であれば c 福音
 ④ a 律法 b ユダヤ人をはじめ, ギリシア人にも c 福音

- 問 3 下線部③に関して, 理想的な生き方を考察したヘレニズムの思想家についての説明として最も適当なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。 □ 3 □

- ① エピクロスは, あらゆる苦痛や精神的な不安などを取り除いた魂の状態こそが, 幸福であると考えた。
 ② エピクロスは, 快楽主義の立場から, いかなる快楽でも可能な限り追求すべきであると考えた。
 ③ ストア派の人々は, 人間の情念と自然の理法が完全に一致していることを見て取り, 情念に従って生きるべきだと考えた。
 ④ ストア派の人々は, いかなる考えについても根拠を疑うことは可能であり, あらゆる判断を保留することにより, 魂の平安を得られると考えた。

倫理, 政治・経済

問 4 下線部①に関連して、恥じ入ることを「^{ざんき}慚愧に堪えない」と言うが、次の資料は、上座部仏教の思想家が、「慚」と「愧」という恥に関わる概念について論じたものである。XとYは、この資料を読み、114 ページにおけるXの恥の感じ方について話し合った。会話中の **a** ・ **b** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

資料

……慚は自己に由来し、愧は(他者という)外的な原因を持っている。慚は自分自身によって引き起こされ、愧は外的な世界によって引き起こされる。慚は慎みという人間の内的な本性に根ざし、愧は(他者への)恐れという本性に根ざしている。

(ブッダゴーサ『アッタサーリニー』より)

Y : Xは、**a** 恥ずかしくなったと言っていたね。

X : うん、そうなんだ。これは、資料の言葉を使えば、**b** が働いていたと言えるね。

Y : 他人の目を恐れたのではなく、自分自身を謙虚に振り返ることで、恥を感じたんだね。立派だねえ。

X : いや、それほどでも。そうだ、せっかく恥についてここまで調べたんだから、レポートにまとめてみようっと。

- ① a 失敗した発表についての周りの評判が悪かったので b 慚
② a 失敗した発表についての周りの評判が悪かったので b 愧
③ a 十分に準備をした上で発表に臨めていなかったの b 慚
④ a 十分に準備をした上で発表に臨めていなかったの b 愧

第2問 以下を読み，下の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

I 「日本における時間の捉え方と人生観・世界観」について，クラスを3つの班に分けて調べることにした。1班は古代から中世を担当した。

問1 『古事記』について調べていた高校生Aは，世界の始まりに関する次の資料を，先生から紹介された。『古事記』の内容を踏まえて，資料から読み取れる内容として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 5

資料

最初にカオスが生じた。それから次に生じたのは，広き胸のガイア(大地)……，またガイアは，実りもたらさぬ海，大波荒れるポントス(大海)をも，情愛なくして生んだ。それから，ウラノス(天)と結ばれ，深く渦巻くオケアノス(大河)を生んだ。

(ヘシオドス『神統記』より)

(注) ガイア，ポントス，ウラノス，オケアノスは，それぞれ自然を人格化した神の名

- ① 『古事記』では，究極の唯一神が天地を創造したとされるが，資料には，ガイアから生まれたポントスやオケアノス等，複数の神々が描かれている。
- ② 『古事記』では，究極の唯一神が天地を創造したとされるが，資料には，ウラノスが生んだポントスやオケアノス等，複数の神々が描かれている。
- ③ 『古事記』には，天地を創造した究極の唯一神は登場せず，資料にも，ガイアから生まれたポントスやオケアノス等，複数の神々が描かれている。
- ④ 『古事記』には，天地を創造した究極の唯一神は登場せず，資料にも，ウラノスが生んだポントスやオケアノス等，複数の神々が描かれている。

倫理, 政治・経済

問 2 次ページのノートは、次の絵に関する先生の指摘と、高校生Bがこの絵を見て感じた疑問、さらにその疑問についてB自身が調べた結果を書き留めたものである。ノート中の ・ に入る記述の組合せとして正しいものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。



ノート

先生の指摘

- ・右下の屋敷内に手を合わせた人物がいる。
- ・右下の人物のもとへ雲に乗った仏や菩薩たちがやって来ており、その中心にひときわ大きな仏が描かれている。

感じた疑問

- (i) ひときわ大きな仏は、何者なのか。
- (ii) この仏や菩薩たちは、何をしにやって来たのか。
- (iii) どうしてこのような絵が描かれたのか。

調べた結果

- (i) ひときわ大きな仏は、阿弥陀仏である。
- (ii) この仏や菩薩たちは、**a** ためにやって来た。
- (iii) 平安時代後期から鎌倉時代にかけて、「今は **b** 時代なのだ」と強く意識された。そのような時代には、阿弥陀仏の力に頼るしかないと考えられたため、このような絵が描かれた。

- ① a 右下の屋敷内の人物を極楽往生に導く
b 仏の教えだけが残っており、正しい修行も悟りもない
- ② a 右下の屋敷内の人物を極楽往生に導く
b 仏の教えとそれに基づく修行のみが存在し、悟りのない
- ③ a 右下の屋敷内の人物に現世利益をもたらす
b 仏の教えだけが残っており、正しい修行も悟りもない
- ④ a 右下の屋敷内の人物に現世利益をもたらす
b 仏の教えとそれに基づく修行のみが存在し、悟りのない

倫理, 政治・経済

Ⅱ 次のレポートは、江戸時代を担当した2班の高校生Cがまとめたものの一節である。

問3 レポート中の **a** ・ **b** に入る語句や記述の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **7**

レポート

江戸時代に入ると、儒者たちは、現実的な人間関係を軽視するものとして仏教を盛んに批判し始めた。そうした儒者の一人であり、徳川家康ら徳川家の将軍に仕えた **a** は、「持敬」によって己の心を正すことを求めた儒学を講じ、**b** と説いた。一方、泰平の世が続き都市経済が発展するとともに、中世以来の厭世観とは異なる現世肯定の意識が町人の間に育まれていった。その過程で、武家社会と異なる様々な文化や思想が町人社会にも形成されていくこととなった。

- ① a 林羅山
b 「理」を追求するのではなく、古代中国における言葉遣いを学び、当時の制度や風俗を踏まえて、儒学を学ぶべきである
- ② a 林羅山
b 人間社会にも天地自然の秩序になぞらえられる身分秩序が存在し、それは法度や礼儀という形で具現化されている
- ③ a 荻生徂徠
b 「理」を追求するのではなく、古代中国における言葉遣いを学び、当時の制度や風俗を踏まえて、儒学を学ぶべきである
- ④ a 荻生徂徠
b 人間社会にも天地自然の秩序になぞらえられる身分秩序が存在し、それは法度や礼儀という形で具現化されている

Ⅲ 下の会話は、近現代を担当した3班の高校生Dと先生が、大正期に描かれた次のポスターについて交わしたものである。



先生：このポスターのテーマは「今日もまた流會りゅうかい（流会）か」です。決められた時間に人が集まらず、会議が開けない当時の状況を風刺したものです。

D：風刺したということは、時計の時間を守って行動することが近代になって奨励されたのに、そうしない人たちもいたってことですね。

先生：現代では、時計によって計測される時間は、誰にとっても同じ速さで直線的に進んでいくもの、と考えられています。ただ、こうした時間意識とは異なる時間の考え方も、ほかの時代には存在します。

D：時計の時間を生活の基準にしようとする①近代以降の社会のあり方が、当たり前ではないということですね。

先生：当時の生活文化が垣間見えるこのポスターからも、近代以降の時間意識を考えることが可能なのです。皆さんが当たり前だと思っている時間理解を改めて捉え直すことで、現代に生きる私たちの生活のあり方を問い直すこともできるのではないのでしょうか。

倫理、政治・経済

問 4 下線部㉔に関連して、次のア～ウは、近代以降の社会や思想のあり方を考察した思想家についての説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

8

ア 近代社会を担う主体性の確立を思想的課題として位置付け、伝統的な日本の思想のあり方を、様々な思想の「雑居」にすぎないと批判した。

イ 近代批評の確立を目指すとともに、明治以来、思想や理論が、その時々もてあその流行の「意匠」として弄ばれてきたと批判した。

ウ 国家や社会組織の本質を問い直す『共同幻想論』を著すとともに、大衆の実生活に根ざす、自立の思想の確立を目指した。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | ア | 小林秀雄 | イ | 吉本隆明 | ウ | 丸山真男 |
| ② | ア | 小林秀雄 | イ | 丸山真男 | ウ | 吉本隆明 |
| ③ | ア | 吉本隆明 | イ | 小林秀雄 | ウ | 丸山真男 |
| ④ | ア | 吉本隆明 | イ | 丸山真男 | ウ | 小林秀雄 |
| ⑤ | ア | 丸山真男 | イ | 小林秀雄 | ウ | 吉本隆明 |
| ⑥ | ア | 丸山真男 | イ | 吉本隆明 | ウ | 小林秀雄 |

第3問 次の文章を読み，下の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

眼前の敵を撃つ瞬間，多くの兵士がためらうという。任務を遂行した自分を責め，長く苦しむ事例も数多い。ためらいも，自責も，悪を拒もうとする人間の良心から生まれる。その良心をめぐる，西洋近現代の思想の流れをたどってみよう。

古来の関心事であった良心の働きに新たな光を当てたのが，16世紀のルターである。彼は，教会や聖職者の教えにではなく，悪を禁じる神の下にある各自の良心にのみ，人は従うべきだと主張した。その後，17世紀の合理主義哲学では，人間の精神に固有の力が重要視される。④デカルトは意志の力で，スピノザは理性の力で，人は他者を傷つけることを自ら思いとどまり，それによって，良心の呵責かしやくに囚とらわれる可能性を排除できる，と考えた。

とはいえ，精神の力で常に自らを律するのは，必ずしも容易なことではない。こうした観点から，18世紀における文明社会の現実を見据えて，⑤ルソーが良心と社会の関係を問題にした。さらにカントは，良心を，自らが道徳法則に従っているか否かを自分に問いたす「内なる法廷」になぞらえ，人間が状況に影響されずに正しく振る舞う可能性を追求した。他方で，19世紀半ば，キルケゴールは，良心の呵責がもたらす絶望こそが人間の⑥「実存」のあり方を左右すると説いた。

20世紀の思想家たちは，新たな現実の中で，改めて，次の二つの問いに向き合うことになった。すなわち，良心の声はどこから聞こえてくるのか？そして，その声が時に途絶えてしまうのはなぜなのか？最初の問いに，ハイデガーは，「良心の呼び声は，私の内から，しかも私を超えて訪れる」と答えている。二つ目の問いに関してアーレントは，良心の痛みを感じずにホロコーストを担った人々の存在を踏まえ，巨大な組織の下した決定に従うとき，人はしばしば善悪の判断を放棄し，それによって良心を自ら麻痺まひさせてしまう，と考えた。

しかし，冒頭の兵士たちの苦しみは，こうした麻痺を拒もうとする力もまた人間には備わっていることを，示している。私たち自身にも，人を傷つける前にためらい，あるいは傷つけた後に悔やみ，苦しんだ経験があるだろう。それが良心の声を聞くということであるならば，誰にでも，日々の生活の中で⑦「その声はどこから？」と問い，自分なりの答えを探し求めることができるのではないだろうか。

倫理, 政治・経済

問 1 下線部③に関して、デカルトが説いた「高邁の精神」についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 高邁は、自分が独断、偏見、不寛容に陥っていないかどうか謙虚に自己吟味を続ける、懐疑主義的な精神である。
- ② 高邁は、あるがままの人間の姿を現実生活に即して観察し、人間の本来的な生き方を探求する、モラリストの精神である。
- ③ 高邁は、身体と結び付いた情念に左右されることなく、情念を主体的に統御する、自由で気高い精神である。
- ④ 高邁は、絶対確実な真理から出発することで、精神と身体・物体とを区別し、機械論的な自然観を基礎付けようとする、合理論的な精神である。

- 問 2 下線部①に関して、次の文章は、世間の中に置かれた良心のあり方について、ルソーが述べたものである。その内容を身近な事例に置き換えた記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 10

良心は内気である。……世間の喧騒^{けんそう}は良心をおびえさせる。良心は社会的通念の産物であるとして一般に考えられているが、社会的通念こそ、むしろ、良心の最も残酷な敵なのである。この敵に出会うと、良心は逃げ出すか、押し黙る。良心は、誰にも相手にされなくなって意欲をなくし、何も語らなくなり、応答しなくなる。そうやって良心のことを無視し続けていると、容易に追い払えなかったはずの良心をもう一度呼び戻すことはとても難しくなる。

（『エミール』より）

- ① ^{うそ}嘘をついた後に良心を感じるやましさは、嘘が必要な場合もあるという社会の通念への反発から、逆にいっそう強くなっていくものである。
- ② たとえ、年長者には従うのが世間の常識だったとしても、年長者の命令が自分の良心に照らして不正なら、そうした命令に従う人は誰もいない。
- ③ 困っている友達を見捨てた後で良心が苛^{さいな}まれるのは、良心を生み出した世の中のモラルによれば、友人は大切にすべきものであるためだ。
- ④ 苦境にあえぐ人たちの存在を知って良心が痛んだとしても、彼らのことを軽視する風潮に流されているうちに、その痛みを感じなくなってしまう。

倫理、政治・経済

問 3 下線部㉔に関して、次のア～ウは、キルケゴールが説いた実存の三段階についての説明である。その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 11

ア 自分の社会的な責務を引き受け、それを果たそうと努力するさなかで、自分の力の限界を思い知らされた状態。

イ 自分自身の無力さに打ちのめされて苦しむさなかで、自らを神の前に立つ単独者として発見するに至った状態。

ウ その場限りの感覚的な快楽を際限なく追い求めるさなかで、欲望の奴隷となって自分を見失った状態。

- ① 第一段階 — ア 第二段階 — イ 第三段階 — ウ
- ② 第一段階 — ア 第二段階 — ウ 第三段階 — イ
- ③ 第一段階 — イ 第二段階 — ア 第三段階 — ウ
- ④ 第一段階 — イ 第二段階 — ウ 第三段階 — ア
- ⑤ 第一段階 — ウ 第二段階 — ア 第三段階 — イ
- ⑥ 第一段階 — ウ 第二段階 — イ 第三段階 — ア

問 4 下線部①に関連して、次の会話は、123 ページの文章を読んだ高校生 S と先生 T が交わしたものである。会話と文章の内容を踏まえて、a に入る先生 T の言葉として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12

S：先生、「良心の声はどこから聞こえてくるのか」って、考えようにもどう考えたらいいのか、取っ掛かりが見付けられないんです。

T：それなら、「良心」に対応する英語 conscience がヒントになりますよ。語源に^{さかのぼ}ると、この言葉は con と science に分解できて、con は「～と共に」、science は「知る」が元の意味。二つが組み合わさって conscience となる場合、「～」には「誰か」が入ります。

S：じゃあ、conscience の語源的な意味は、「誰かと共に、知る」、ですか？

T：そう。ただし、この場合の「知る」は、知識を得るという一般的な意味ではありません。「誰かと共に、知る」は、自分が「誰かと共に」いるということに気付き、その「誰か」の存在を尊重しようとするのだと言えます。反対に、尊重せず、傷つければ、人は良心に痛みを感じますね。

S：そうか、良心の痛みは、他の人を大切にしないでという合図なんですね。そのことと、「良心の声はどこから？」の問いも関係しているのですか？

T：考えがまとまってきましたね。もう一歩先に進めると、この「誰か」は必ずしも他の人に限られません。人を傷つけたことで良心が痛むとき、痛みを感じている本人もまた傷ついている。だとしたら、良心の痛みは、自分のことを大切にしないでという合図でもあるでしょう。改めて、conscience の語源の観点から、先ほど読んだ、良心をめぐる西洋近現代思想の流れについての文章を振り返ってみてください。人の良心、すなわち「誰かと共に、知る」の a，ということに気付くのではありませんか。

- ① 「誰か」として、各自の周りにいる人々が最も重要だとされてきた
- ② 「知る」働きこそ、道徳や倫理を支える唯一の根拠であると考えられてきた
- ③ 「誰か」とは、自分を見つめる自分自身のことだとされる場合もあった
- ④ 「知る」働きが停止してしまう危険性は、問題にされてこなかった

倫理、政治・経済

第4問 高校生PとQが交わした次の会話を読み、下の問い(問1～3)に答えよ。

なお、会話と問いのPとQは各々全て同じ人物である。(配点 14)

P：昨日の世界史の小テスト、難しかったよね。歴史を覚えるのは苦手だなあ。

Q：そう？ 楽勝だったけどな。それにしても、「歴史を覚える」だなんて言っちゃって、歴史の本質が分かってないね。だからテストもできないんだよ。

P：意地悪な性格だなあ。過去の事実を正しく記録したのが歴史でしょ？

Q：いや、この前、倫理の先生と歴史について議論したんだけど、歴史って、過去をありのままに書いたものではなく、見方次第で様々に書けるんだって。

P：嘘^{うそ}の歴史を作るの？ マスメディアで話題のフェイクニュースみたいに？

Q：違う違う、過去の「どの」出来事を「どう」書くべきかに正解がないってこと。

P：過去の理解が人によって違うって話？ 世界史のテストが楽勝だった誰かさんには、昨日は良い日だっただろうけど、自分には最悪の日だったように。

Q：過去の理解が人によって違うだけじゃないよ。一つの過去でも多様に理解できるんだ。例えば、世界史では①落ち込んだけど、昨日はPが得意な英語のテストもあったよね。英語にも目を向けたら、同じ昨日を違う仕方で語れるよ。

P：そんなのは個人の次元の話じゃないか。国や社会の歴史も自由に書くの？ それだと正しい歴史がなくなってしまうよ。

Q：正しい歴史なんて一つに決められる？ 国の偉い人が決めたら正しいの？

P：いやいや、立場や境遇が異なる様々な人が議論していくのが大切だよ。

Q：ほら、立場の違いに応じて歴史の書き方が複数あると認めているじゃないか。

P：でも、史料を厳密に研究するとか、正しさを高めることはできるはずだよ。

Q：史料の意義は否定しないよ。でも、史料の取捨選択や解釈は避けられないよ。

P：だとしても、何でも恣意的に取捨選択していいの？ 例えば、戦争などの②犠牲者を歴史から消してはダメだよ。記憶すべき事実はあると思うな。

Q：うーん、それは確かに…。ただ、過去を多様に書くというのは、忘れられつつある人々に新たに光を当てて歴史を書くことにもつながるんじゃないかな。

P：そうか、過去を多様に書けるからこそ、よりよく書くこともできるわけか。

Q：いやあ、③歴史をどう書くべきかは難しいね。自分ももっと考えないと。

- 問 1 下線部②に関して、次の文章は、青年期における様々な葛藤やストレスについての説明である。文章中の **a** ・ **b** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 **13**

フロイトは、**a** の対立を調整しようと考えた。しかし、それができないことで葛藤が生じると、無意識的にバランスを取って心の安定を図る機能が働く。防衛機制の理論は、このような考え方から生み出された。

無意識の重要性を説いた精神分析に対して、意識の側に着目した昨今のストレス理論では、様々なストレスを抱えた場合の対処方法が幾つかあると言われている。「ストレスとなる問題や状況に目を向けて、それらを変える方法を模索する対処」は問題焦点型対処と呼ばれ、他方、「状況そのものを変えられない場合に、ストレスとなる状況に伴う情動を軽減することを試みる対処」は情動焦点型対処と呼ばれる。

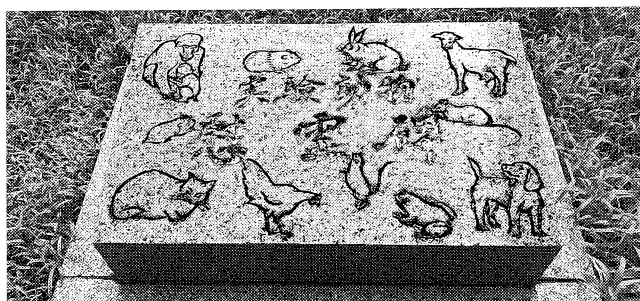
例えば、世界史の小テストの成績が悪かったPが、**b** 場合、それは問題焦点型対処に該当する。

- ① a エス(イド)が自我と超自我
b 「落ち込んでも仕方ない」と気持ちを切り替えようとする
- ② a エス(イド)が自我と超自我
b 「今回は運が悪かった」と思い込もうとする
- ③ a エス(イド)が自我と超自我
b 勉強不足が原因だと分析し、計画的に勉強しようとする
- ④ a 自我がエス(イド)と超自我
b 「落ち込んでも仕方ない」と気持ちを切り替えようとする
- ⑤ a 自我がエス(イド)と超自我
b 「今回は運が悪かった」と思い込もうとする
- ⑥ a 自我がエス(イド)と超自我
b 勉強不足が原因だと分析し、計画的に勉強しようとする

倫理, 政治・経済

問 2 下線部①に関連して, 次の図と文章は, ある大学病院に置かれた石碑の写真と, それをめぐるPとQの会話である。128 ページの会話も踏まえて, 文章中の **a** ・ **b** に入る記述の組合せとして正しいものを, 下の①~④のうちから一つ選べ。 **14**

図 実験動物慰霊碑



Q: この石碑, いろんな動物のイラストがかわいいね!

P: ちゃんと石碑の文字を読んだ? これは, 薬の開発などで, 大学病院で実験の犠牲となった動物のために造られた慰霊碑みたいだよ。

Q: そうか…。動物実験のことなんて意識していなかったよ。この石碑を見て, 犠牲者の歴史については **a** というPの立場を思い出したよ。

P: それだけじゃなく, 動物も慰霊の対象にしようという発想を知って, 「自然の生存権」の基礎にある, **b** という考え方も思い出したよ。

- ① a 正しい書き方は決められず, その書き方は全て自由にするべきだ
b 現代の人間にとって有用な自然を優先的に保護する
- ② a 正しい書き方は決められず, その書き方は全て自由にするべきだ
b 人間だけでなく自然そのものにも価値があることを認める
- ③ a 恣意的な取捨選択に委ねず, 忘れることなく書かれるべきだ
b 現代の人間にとって有用な自然を優先的に保護する
- ④ a 恣意的な取捨選択に委ねず, 忘れることなく書かれるべきだ
b 人間だけでなく自然そのものにも価値があることを認める

- 問 3 下線部㉔に関連して、倫理の授業の中で、思想家ベンヤミンが歴史の書き方について論じた次の文章を踏まえて、各自が自分の考えをレポートにまとめることになった。下の(1)・(2)に答えよ。

年代記を書く人は、様々な出来事を、大小の区別を付けずにそのまま列挙していく。そのことによって、かつて起こったことは何一つ歴史にとって失われてはならない、という真理を考慮に入れているのだ。ただ、人類が自らの過去を完全な姿で手中に収めることができるのは、人類が解放されたときである。……そのとき、人類の生きたあらゆる瞬間が、呼び戻されることになるのだ。

(「歴史の概念について」より)

- (1) 次の会話は、この文章を読んだPと先生Tが交わしたものである。会話中の下線部①～④のうちから、マルクスについての説明として適当でないものを一つ選べ。 15

P：先生、ベンヤミンが言う「解放」って何のことですか？

T：そこには様々な意味が込められていますが、この言葉の背後にある思想の一つは、マルクス主義です。マルクスの歴史観を覚えていますか？

P：マルクスは、① 歴史を弁証法的に捉えるヘーゲルの影響を受けているんです。そして、彼は② 物質的な生産関係という上部構造が歴史を動かす原動力になると言っていたはずです。その上で彼は、③ 対立する階級間の闘争によって歴史は発展すると考えたんです。だとすると、「解放」は、マルクスが④ 労働者階級による革命が起こることで資本主義が打破されると主張したことと関係がありそうです。

T：よく理解していますね。でもね、一つだけ間違いがありましたよ。

P：あれえ、どこだろう。

倫理, 政治・経済

- (2) 次のレポートは、Pがベンヤミンの文章を読んだ上で書いたものである。
128 ページの会話を踏まえて、レポート中の **a** ~ **c** に入る記述を
下のア~ウから選び、その組合せとして最も適当なものを、下の①~⑥のうち
から一つ選べ。 **16**

レポート

ベンヤミンは、ファシズムの時代の中でそれに抵抗し、歴史について考察した人です。彼の文章は、歴史について考えを深める良い機会となりました。この文章を読みながら、先日、Qと議論したことを思い出しました。もともと私は、**a** と考えていました。ですが、Qとの議論を通して私は、**b** という考えを学ぶことができました。それを踏まえてベンヤミンの文章を読んでもと、**c** という彼の主張は、私たち二人の議論を深めるものだと感じました。

- ア 歴史は、様々に書くことができるものであり、だからこそ、忘れられつつある人々を再び思い出させる歴史を書くこともできる
- イ 歴史は、どの出来事にも意味があるものであり、現時点ではその全てを書くことはできないにせよ、過去のどの出来事も忘れられてはならない
- ウ 歴史は、過去に起こった様々な出来事を正しく記録したものであり、そこには正しい書き方が存在する

- ① a — ア b — イ c — ウ
② a — ア b — ウ c — イ
③ a — イ b — ア c — ウ
④ a — イ b — ウ c — ア
⑤ a — ウ b — ア c — イ
⑥ a — ウ b — イ c — ア

倫理, 政治・経済

(下書き用紙)

倫理, 政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理, 政治・経済

第5問 民主主義の基本原則と日本国憲法についての理解を深めたいと考えた生徒W・生徒X・生徒Y・生徒Zは、ある大学のオープンキャンパスで、法律や政治に関する複数の講義にそれぞれ参加した。これに関して、次の問い(A・B)に答えよ。(配点 19)

A 生徒Wと生徒Xは、法律分野の講義に参加した。これに関して、次の問い(問1～3)に答えよ。

問1 生徒Wは、以前から法学に関心があったため、「公法と私法」という講義に参加した。講義では、法の意義、公法と私法の違い、公法と私法それぞれに属する各法の性格などが扱われた。Wは、日本国憲法における基本的人権の保障について関心をもった。

次の資料1と資料2は、講義内で配付された、1973年の最高裁判所の判決文の一部である。資料1の理解をもとに、次ページの資料2の空欄に語句を入れた場合、空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。なお、資料には、括弧と括弧内の表現を補うなど、表記を改めた箇所がある。

資料1

(憲法第14条の平等および憲法第19条の思想良心の自由の規定は)その他の自由権的基本権の保障規定と同じく、国または公共団体の統治行動に対して個人の基本的な自由と平等を保障する目的に出たもので、もっぱら国または公共団体と個人との関係を規律するものであり、私人相互の関係を直接規律することを予定するものではない。

(出所) 最高裁判所民事判例集 27 卷 11 号

資料 2

ア 的支配関係においては，個人の基本的な自由や平等に対する具体的な侵害またはそのおそれがあり，その態様，程度が社会的に許容しうる限度を超えるときは，これに対する立法措置によってその是正を図ることが可能であるし，また，場合によっては， イ に対する一般的制限規定である民法 1 条，90 条や不法行為に関する諸規定等の適切な運用によって，一面で イ の原則を尊重しながら，他面で社会的許容性の限度を超える侵害に対し基本的な自由や平等の利益を保護し，その間の適切な調整を図る方途も存するのである。

(出所) 最高裁判所民事判例集 27 卷 11 号

- ① ア 公 イ 団体自治
- ② ア 公 イ 私的自治
- ③ ア 私 イ 団体自治
- ④ ア 私 イ 私的自治

問 2 生徒 W は，「契約と法」という講義にも参加した。契約に関連して，消費者をめぐる法や制度についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 契約は，当事者間の合意により法的な義務を生じさせるため，契約書が必要である。
- ② 改正民法(2022年4月施行予定)では，18歳以上の者は親の同意なく一人で契約することができる。
- ③ クーリング・オフ制度は，購入者が違約金を支払うことなく，いつでも契約を解除できる制度である。
- ④ 改正貸金業法(2010年6月全面施行)では，消費者金融などの貸金業者の貸付けを借り手の年収の3分の1以下とする規制が撤廃されている。

倫理, 政治・経済

問 3 生徒 X は、将来教師になりたいこともあり、「教育と法」という講義に参加した。講義では、日本国憲法第 26 条第 2 項の「義務教育は、これを無償とする」をどのように理解するかという論点が扱われた。次の資料 1～3 は、講義内で配付された、関連する学説の一節と義務教育の無償に関する判断を示した 1964 年の最高裁判所の判決の一部分である。義務教育を無償とする規定の意味について、次の資料 1～3 から読みとれる内容として正しいものを、次ページの記述 a～c からすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、次ページの①～⑦のうちから一つ選べ。なお、資料には、括弧と括弧内の表現を補うなど、表記を改めた箇所がある。 19

資料 1

憲法が「義務教育は、これを無償とする」と明言している以上、その無償の範囲は、授業料に限定されず、教科書費、教材費、学用品費など、そのほか修学までに必要とする一切の金品を国や地方公共団体が負担すべきである、という考え方である。

(出所) 永井憲一『憲法と教育基本権(新版)』

資料 2

「無償」とは、少なくとも授業料の不徴収を意味することは疑いなく、問題はむしろ、これ以上を意味するのかどうかだけにある。…(中略)…現実の経済状況のもとで就学に要する費用がますます多額化し、そのために義務教育を完了することができない者が少なくない、という。そして、そうだから就学必需費は全部無償とすべきである、と説かれる傾向がある。しかしこれは、普通教育の無償性という憲法の要請と、教育の機会均等を保障するという憲法における社会保障の要請とを混同しているきらいがある。経済上の理由による未就学児童・生徒の問題は、教育扶助・生活扶助の手段によって解決すべきである。

(出所) 奥平康弘「教育をうける権利」(芦部信喜編『憲法Ⅲ 人権(2)』)

資料 3

同条項(憲法第 26 条第 2 項)の無償とは、授業料不徴収の意味と解するのが相当である。…(中略)…もとより、憲法はすべての国民に対しその保護する子女をして普通教育を受けさせることを義務として強制しているのであるから、国が保護者の教科書等の費用の負担についても、これをできるだけ軽減するよう配慮、努力することは望ましいところであるが、それは、国の財政等の事情を考慮して立法政策の問題として解決すべき事柄であって、憲法の前記法条の規定するところではないというべきである。

(出所) 最高裁判所民事判例集 18 卷 2 号

- a 資料 1 から読みとれる考え方に基づくと、授業料以外の就学ないし修学にかかる費用を無償にするかどうかは、国会の判断に広く委ねられる。
- b 資料 2 から読みとれる考え方に基づくと、授業料以外の就学ないし修学にかかる費用の負担軽減について、生存権の保障を通じての対応が考えられる。
- c 資料 3 から読みとれる考え方に基づくと、授業料以外の就学ないし修学にかかる費用を無償にすることは、憲法によって禁止されていない。

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ a と b
- ⑤ a と c
- ⑥ b と c
- ⑦ a と b と c

倫理, 政治・経済

B 生徒Yと生徒Zは、これまでの学校での学習成果や講義で身につけた知識を活用し、民主政治の基本原理や現代の政治の動向について自宅で考察してみた。これに関して、次の問い(問4～6)に答えよ。

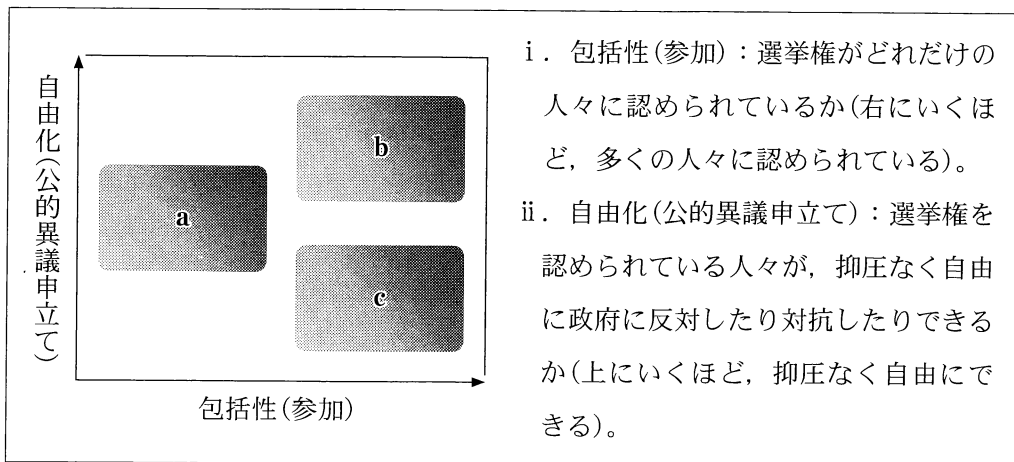
問4 生徒Yは、新聞記事を読むなどして最新のニュースに接することが現代の諸課題への深い理解につながるという話に刺激を受け、日本の国および地方公共団体の政治や政策のここ数年の動向に関する情報を収集した。それらについてまとめた記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

20

- ① 候補者男女均等法(政治分野における男女共同参画の推進に関する法律)の制定(2018年)により、政党などに国政選挙や地方選挙で男女の候補者の数ができる限り均等になるよう罰則規定を設けて促すことになった。
- ② 中央省庁で障害者雇用数が不適切に計上されていた問題をうけて、障害者を対象とする統一的な国家公務員の採用試験が実施された。
- ③ 公職選挙法の改正(2018年)により、参議院議員の選挙制度について定数を増やすとともに比例区に特定枠制度を導入した。
- ④ ふるさと納税制度(地方公共団体に寄付した場合の税額控除制度)の運用について、国は地方公共団体が寄付者に対し提供している返礼品のあり方の見直しを求めた。

問 5 政治体制について二つの次元で類型化を試みる理論に接した生徒Yは，その理論を参考にいくつかの国のある時期の政治体制の特徴を比較し，次の図中に位置づけてみた。図中のa～cのそれぞれには，下の政治体制ア～ウのいずれかが当てはまる。その組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

21



- ア 日本国憲法下の日本の政治体制
- イ チャーティスト運動の時期のイギリスの政治体制
- ウ ゴルバチョフ政権より前のソ連の政治体制

- ① a－ア b－イ c－ウ
- ② a－ア b－ウ c－イ
- ③ a－イ b－ア c－ウ
- ④ a－イ b－ウ c－ア
- ⑤ a－ウ b－ア c－イ
- ⑥ a－ウ b－イ c－ア

倫理, 政治・経済

問 6 生徒 Z は、二院制をとる国の議会のあり方に関心をもち、今日の日本、アメリカ、イギリスの議会について、次の記述 a ~ c にそれぞれまとめてみた。これらの記述のうち、正しいものはどれか。当てはまるものをすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、下の①~⑦のうちから一つ選べ。 22

- a 日本では、両議院は全国民を代表する選挙された議員で組織するものとされており、衆議院と参議院の議員ともに国民の直接選挙によって選出されている。衆議院で可決し参議院でこれと異なった議決をした法律案は、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決したときは、法律となる。
- b アメリカでは、連邦議会上院議員は各州から2名ずつ選出されるのに対し、下院議員は各州から人口に比例して選出されている。連邦議会は立法権や予算の議決権などをもつが、政府高官人事への同意など下院にのみ与えられている権限もある。
- c イギリスでは、上院は非公選の貴族を中心に組織されるのに対し、下院は国民の直接選挙によって選出される議員によって組織される。下院優越の原則が確立しており、下院が国政の中心に位置している。下院には解散もあるが、解散できる条件は限られている。

- ① a
② b
③ c
④ a と b
⑤ a と c
⑥ b と c
⑦ a と b と c

第6問 クラスの生徒たちが、現代の経済状況について話し合ったところ、雇用や賃金は、国家や財政の状況、銀行制度、さらには国際経済の変化からも影響を受けることがわかってきた。これらの事柄に関連する次の問い(問1～6)に答えよ。
(配点 19)

問1 生徒たちは、日本の雇用環境とその変化について調べることにした。次の文章中の空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

終身雇用、、および企業別労働組合は、日本における労使慣行の特徴とされ、日本的経営とも呼ばれてきた。しかし、経済環境の変化に伴って終身雇用やに代わって異なる雇用や賃金の形態が広がり、多様化している。

また、現在では労働者の働き方も多様化している。たとえば、業務遂行の方法や時間配分の決定などを労働者自身に委ねる必要があるため、実際の労働時間に関係なく一定時間働いたとみなすを導入する企業もある。

- | | | | | |
|---|---|-----------|---|-----------|
| ① | ア | 年功序列型の賃金 | イ | フレックスタイム制 |
| ② | ア | 年功序列型の賃金 | イ | 裁量労働制 |
| ③ | ア | 成果主義による賃金 | イ | フレックスタイム制 |
| ④ | ア | 成果主義による賃金 | イ | 裁量労働制 |

倫理, 政治・経済

問 2 よりよい労働条件の実現をめざして活動する組織として、労働組合がある。

次の記述 a ~ c は、民間企業の労働組合の活動や運営に関する日本の法制度について生徒たちがまとめたものである。これらの記述のうち、正しいものはどれか。当てはまる記述をすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、下の①~⑦のうちから一つ選べ。

24

- a 正規雇用の労働者と同様に、パート、アルバイトなど非正規雇用の労働者も労働組合を結成する権利を有している。
- b 正当な理由がない限り、使用者は労働組合との団体交渉を拒否することはできない。
- c 労働組合の運営に協力するため、使用者は労働組合に対して、経費を援助しなければならない。

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ a と b
- ⑤ a と c
- ⑥ b と c
- ⑦ a と b と c

問 3 生徒たちは、雇用や生活は政府の政策によっても影響を受けると考え、財政についても調べることにした。

次の表は、ある国の国家財政における歳出と歳入の項目別の金額を表したものである。2017年度から2018年度にかけての財政状況に起きた変化として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。なお、表中の項目の定義は日本の財政制度のものと同じであり、通貨の単位にはドルを用いているものとする。

25

(単位：10億ドル)

		2017年度	2018年度
歳 出	社会保障関係費	24	30
	公共事業関係費	11	13
	防衛関係費	5	7
	文教および科学振興費	6	8
	国債費	14	17
	合 計	60	75

(単位：10億ドル)

		2017年度	2018年度
歳 入	法人税	10	13
	酒 税	5	5
	所得税	12	16
	消費税	17	22
	公債金	16	19
	合 計	60	75

(注) 国債費とは国債の元利払いを指し、公債金とは国債発行による収入を指す。

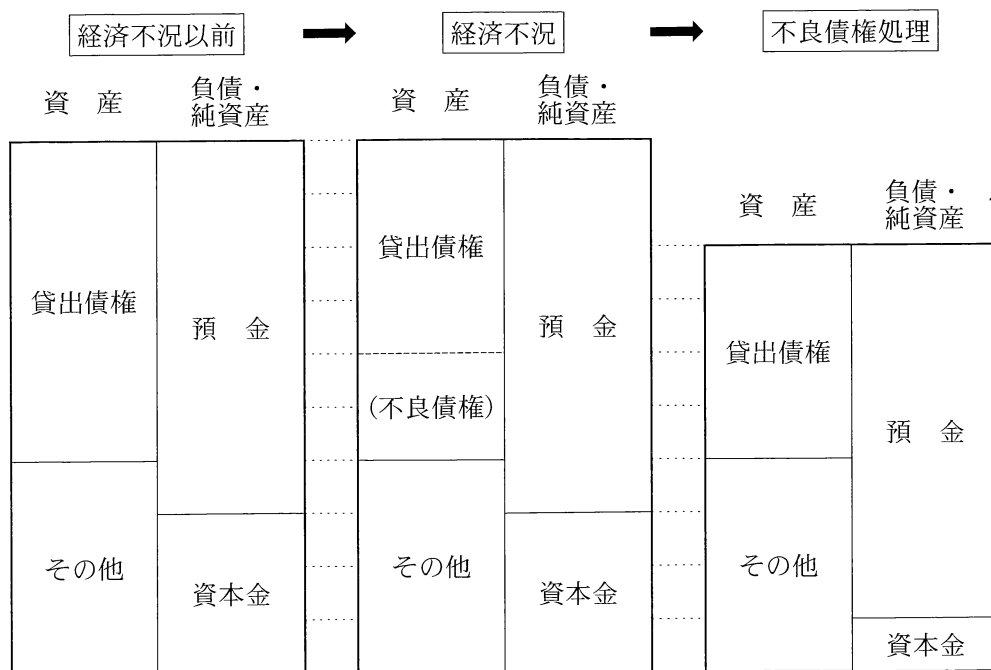
- ① 国債残高が減少した。
- ② 国債依存度が低下した。
- ③ プライマリーバランスの赤字額が拡大した。
- ④ 直間比率で間接税の比率が上昇した。

倫理, 政治・経済

問 4 財政においては、雇用や生活への影響だけではなく、経済危機への対処も重要である。日本では、1990年代初頭にバブル経済が崩壊した後、銀行の不良債権処理や貸し渋りの問題に対処するため、公的資金が投入された。

生徒たちは、銀行のバランスシート(貸借対照表)の動きを表した次の模式図を用いて、不良債権処理と貸し渋りの問題について考えることにした。なお、簡略化のため、銀行の負債はすべて預金、純資産は資本金のみとする。この図では、銀行の貸出債権が経済不況時に不良債権化し、その不良債権が処理されるまでの流れが示されている。不良債権となっている資産を最終的に消滅させるために費用が発生し、その費用が大きければ損失が発生し資本金を減少させることがある。その減少が多額であれば、資本金を増やすために公的資金が投入されることもある。

以上の説明と次の模式図を踏まえて、不良債権問題に関連する記述として最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 26



- ① 不良債権処理によって貸出債権を含む総資産に対する資本金の比率が低下すると、新たな貸出しが抑制される傾向がある。
- ② 貸出債権の一部を不良債権として資産から取り除く結果、経済不況以前と比べて貸出債権の残高が減少することを貸し渋りという。
- ③ 不良債権処理によって資本金が減少する場合、預金に対する自己資本の比率に関する BIS 規制の遵守のため、資本金を増やす必要がある。
- ④ 貸出債権の一部を不良債権として資産から取り除くと、預金に対する貸出債権の比率が高くなるため、貸出債権を減らす必要がある。

問 5 生徒たちは、国際経済について調べていくと、通貨問題にも興味をわいてきたので、1930 年代以降の国際通貨制度の変遷について調べてみた。これに関連する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

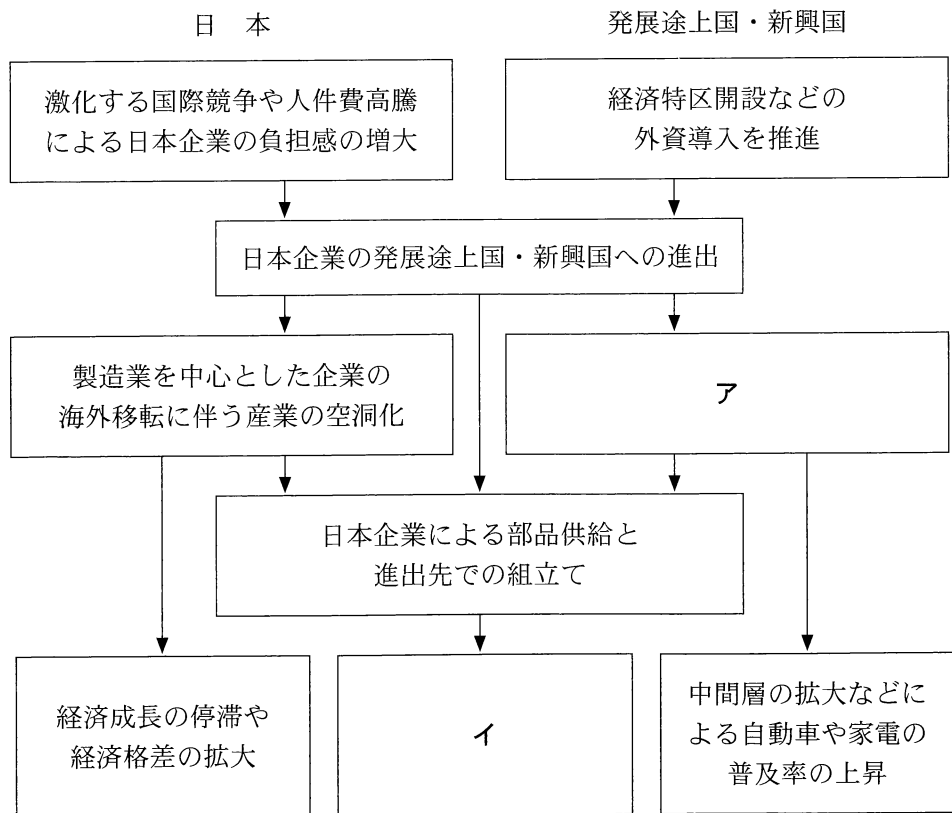
27

- ① 1930 年代には、世界的な不況の中で金本位制が崩壊すると、各国は輸出の増大によって不況を克服しようとして為替の切下げ競争に走った。
- ② IMF 協定(1944 年)では、為替相場の安定による自由貿易の拡大を促すために、すべての加盟国に自国通貨と金との交換を義務づけた。
- ③ 1960 年代には、アメリカの貿易収支の悪化やベトナム戦争による対外軍事支出の増大などによりドルが世界に流出する中、ドルの信認が低下することによってドル危機が発生した。
- ④ 変動相場制への移行開始(1973 年)の後、主要国は首脳会議や財務相・中央銀行総裁会議において通貨・経済問題を協議することで、為替相場の安定を図ろうとしている。

倫理, 政治・経済

問 6 生徒たちは、資本取引について調べたところ、経済のグローバル化と関連があることがわかってきた。そこで、1980年代から顕著となり現在まで続く経済のグローバル化の中で、発展途上国・新興国への日本企業の進出がどのような要因によって進み、その結果、日本や発展途上国・新興国にそれぞれどのような影響をもたらすことが考えられるかについて簡略化して次の図にまとめた。

図中の空欄 **ア** には次ページの a か b, 空欄 **イ** には次ページの c か d のいずれかの記述が入る。その組合せとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 **28**



倫理, 政治・経済

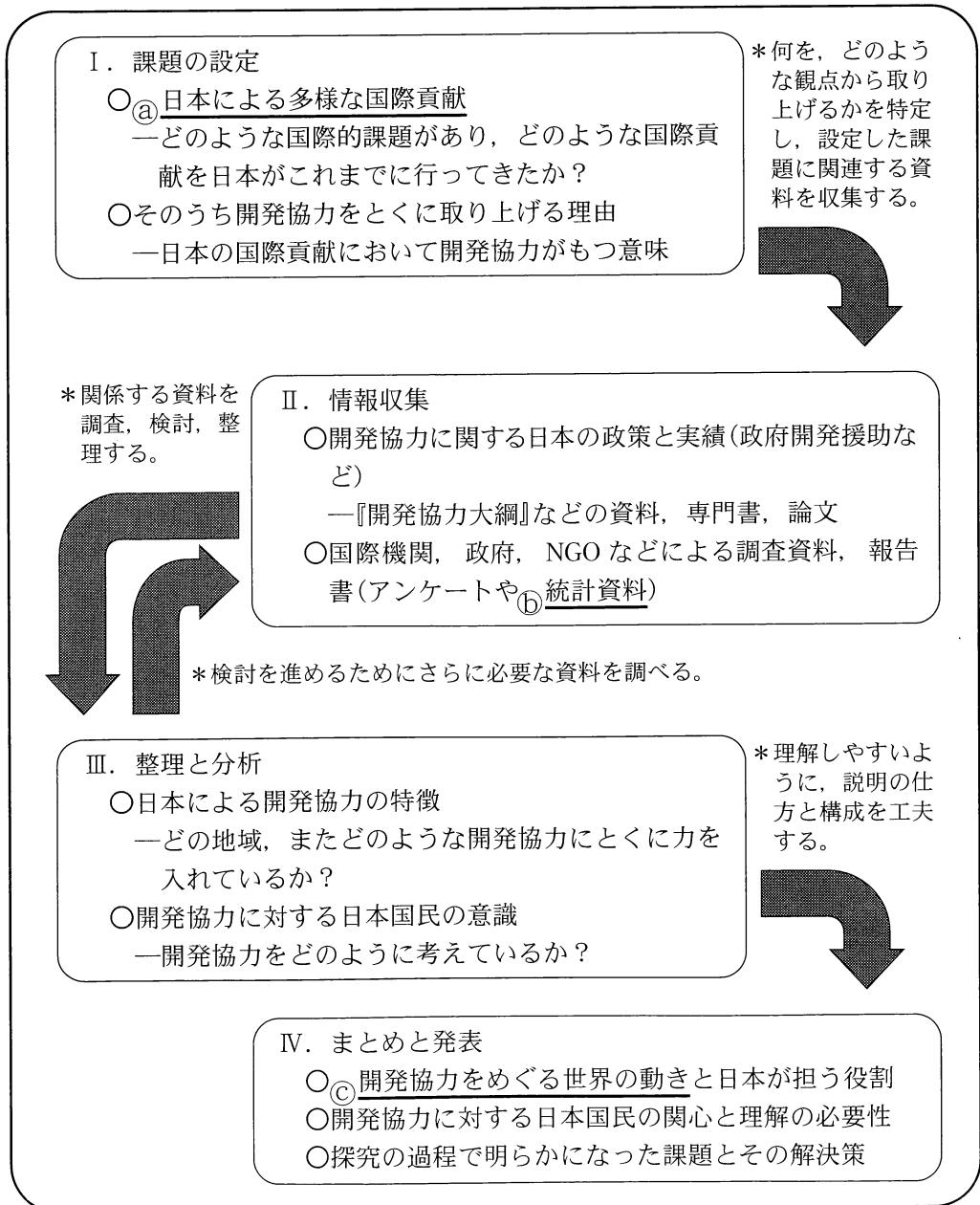
- a 外資導入による輸出指向(志向)型での工業化の進展
- b 自国資本による輸入代替工業化の進展
- c 日本と発展途上国・新興国間の工業製品の貿易における日本の最終製品輸出比率の上昇と中間財輸入比率の上昇
- d 日本と発展途上国・新興国間の工業製品の貿易における日本の最終製品輸入比率の上昇と中間財輸出比率の上昇

- ① アー a イー c
- ② アー a イー d
- ③ アー b イー c
- ④ アー b イー d

倫理, 政治・経済

第7問 生徒Xと生徒Yらは、二つのグループに分かれて、「日本による発展途上国への開発協力のあり方」について探究を行い、クラスで発表することとなった。

下の図は、その準備としてすべきことを整理したものである。これに関して、次ページ以降の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)



問 1 「課題の設定」を行うために生徒 X と生徒 Y らが下線部②について話し合う中で、他国への日本の選挙監視団の派遣について、次のようなやり取りがあった。X が二重下線部で示したように考えることができる理由として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 29

X：途上国で行われる選挙に、選挙監視団が派遣されたって聞いたことがあるよ。たとえば、カンボジアやネパールで新憲法を制定するための議員を選ぶ選挙が行われた際に、選挙監視要員が派遣されたんだ。

Y：なぜこうした国は、憲法の制定に関わるような問題に、外国からの選挙監視団を受け入れたんだらう？そして、どうしてそれが国際貢献になるのかな？

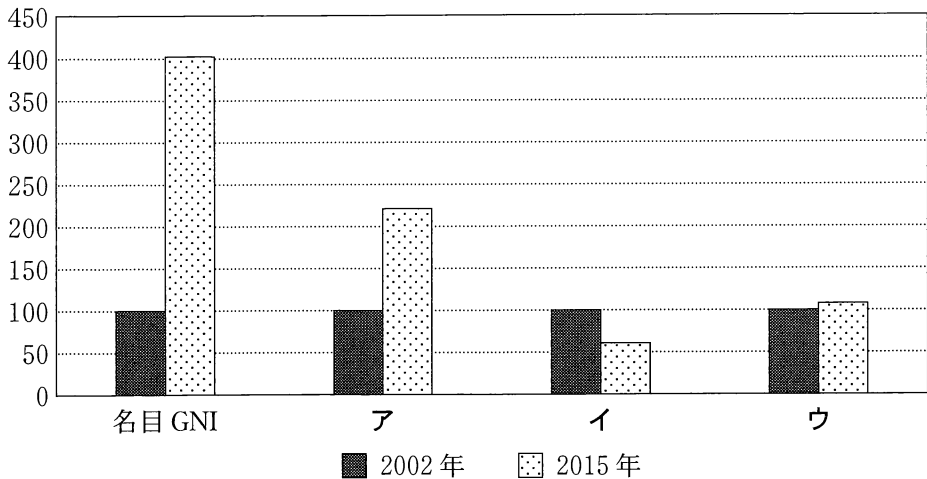
X：選挙監視団の目的は、自由で公正な選挙が行われるようにすることだよ。民主主義における選挙の意義という観点から考えれば、そうした選挙を実現させることは、その国に民主的な政治体制が定着するきっかけになるよ。民主的な政治体制がうまく機能するようになれば、再び内戦に陥って国民が苦しむようなことになるのを避けられるんじゃないかな。

Y：そうだね。それに、自由で民主的な政治体制が確保されている国の間では戦争は起きないって聞いたこともあるよ。もしそうだとすると、選挙監視団を派遣することは国際平和にもつながっているとも言えるね。

- ① 民主主義においては、国民に選挙を通じた政治参加を保障することで、国の統治に国民全体の意思を反映すべきものとされているから。
- ② 民主主義においては、大衆が国の統治を特定の個人や集団による独裁に委ねる可能性が排除されているから。
- ③ 民主主義においては、暴力によってではなく裁判によって紛争を解決することとなっているから。
- ④ 民主主義においては、国民が政治的意思を表明する機会を選挙以外にも保障すべきものとされているから。

倫理、政治・経済

問 2 下線部⑤に関連して、生徒Yのグループでは、日本の累積援助額(1960年～2017年)の上位国のうち、インド、インドネシア、タイ、バングラデシュ、フィリピンの名目 GNI(米ドル)、電力発電量、平均寿命、栄養不良の人口割合のデータを調べ、この5か国の平均値を2002年と2015年とで比較することにした。次の図中のア～ウはそれぞれ、電力発電量、平均寿命、栄養不良の人口割合のいずれかについて、2002年の5か国の平均値を100とする指数で表したものである。図中のア～ウに当てはまる項目の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30



(注) 2002年の栄養不良の人口割合の数値は2000年～2002年の平均値を使用。

(出所) 総務省統計局『世界の統計』(2006, 2018, 2019年版)により作成。

- | | | |
|---------------|-------------|-------------|
| ① ア 電力発電量 | イ 平均寿命 | ウ 栄養不良の人口割合 |
| ② ア 電力発電量 | イ 栄養不良の人口割合 | ウ 平均寿命 |
| ③ ア 平均寿命 | イ 電力発電量 | ウ 栄養不良の人口割合 |
| ④ ア 平均寿命 | イ 栄養不良の人口割合 | ウ 電力発電量 |
| ⑤ ア 栄養不良の人口割合 | イ 電力発電量 | ウ 平均寿命 |
| ⑥ ア 栄養不良の人口割合 | イ 平均寿命 | ウ 電力発電量 |

- 問 3 下線部㉔に関連して，生徒Yのグループでは，貧困のない世界をめざした多様な活動の例として，まずマイクロファイナンス(マイクロクレジット)について発表することにした。次の資料はその発表用のスライドの一部である。資料中の空欄 **ア** ・ **イ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

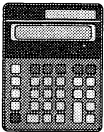
資料

貧困のない世界をめざした多様な活動①
～マイクロファイナンスの紹介～

◇マイクロファイナンス(マイクロクレジット)とは？
↳ 貧困層や低所得層向けの少額融資などの金融サービス。
融資は **ア** で行われるとされる。

◇この活動の具体例
↳ **イ**

Bangladesh で設立。高い返済率を記録。
2006年にノーベル平和賞を受賞。



- ① ア 担保付き イ グラミン銀行
 ② ア 担保付き イ アジアインフラ投資銀行
 ③ ア 無担保 イ グラミン銀行
 ④ ア 無担保 イ アジアインフラ投資銀行

倫理、政治・経済

問 4 日本の国際貢献のあり方をクラスで発表した生徒Xと生徒Yらは、日本の開発協力に向けて国民の関心と理解を高めることが重要だと述べた。これについて他の生徒から、「日本の税金や人材によって他国を援助する以上、国民の理解を得るには、日本が他国を援助する理由を示す必要があると思います。X、Yらはどう考えますか。」との質問が出た。これに対しXとYらは、日本が援助を行う理由を説明した。次のノートはそのメモである。

経済格差や社会保障の問題など、国内にも対処しなければならない問題があることは確かです。しかし、それでもなお、日本の税金や人材によって他国を援助する理由はあると思います。

ア

しかも世界では、環境問題、貧困問題、難民問題など、国内より大規模な、人類共通の利益にかかわる問題が出現しています。

イ

このような理由からやはり、国際的な問題に日本は関心をもち、その解決のために貢献をする理由はあると、考えます。

ノート中の空欄 **ア** では「国際貢献は日本国憲法の依拠する理念や原則に照らしても望ましい」ことを、空欄 **イ** では「国際貢献は日本の利益に照らしても望ましい」ことを、それぞれ理由としてあげることにした。空欄 **ア** には次ページの①か②、空欄 **イ** には次ページの③か④が入る。空欄 **ア** ・ **イ** に入る記述として最も適当なものを、次ページの①～④からそれぞれ一つ選べ。

ア	に当たる文章 →	32
イ	に当たる文章 →	33

倫理、政治・経済

- ① 日本国憲法の前文は、平和主義や国際協調主義を外交における基本理念として示しています。この理念に基づくと、国同士が相互に尊重し協力し合い、対等な関係の国際社会を築くことが重要です。そのために、日本は国際協力を率先して行う必要があると思います。
- ② 日本国憲法の基本的人権の保障の内容として、他国における他国民の人権保障状況についても、日本は他国に積極的に改善を求めていくことが義務づけられています。このことは、憲法前文で示しているように、日本が国際社会の中で名誉ある地位を占めるためにも望ましいと考えます。
- ③ こうした中で大事なものは、日本の利益より人類共通の利益であり、日本の利益を追求しては問題は解決できないという点です。日本の利益から離れて純粋に人道的な見地から、他国の人たちに手を差し伸べる方が、より重要ではないでしょうか。
- ④ こうした中で大事なものは、人類共通の利益と日本の利益とが無関係ではないという点です。人類共通の利益の追求が日本の利益の実現につながりうることを考えれば、国際的な問題の解決に貢献することも日本にとって重要ではないでしょうか。